

けん玉フェスタ2013 ～『藤原一生杯』世界けん玉選手権～ 選技資料

日時:2013年7月14日(日) 場所:ららぽーと甲子園

■『藤原一生』～世界けん玉選手権～ (初段～三段)

1. 天地二段
2. 地球まわし～裏地球まわし
3. つるし一回転灯台
4. スクランブル飛行機
5. 新宇宙遊泳
6. ピルエットつるし持ち
7. さか落とし～はねけん
8. 世界旅行
9. ろうそく持ちとめけん
10. ジャンピング宇宙遊泳

1. 天地二段

玉つきさし～中皿～玉つきさし

ただし、玉つきさしは2度とも玉の穴が水平より上にある状態で刺すこと(ふりけんのよ
うに受けてはならない)

2. 地球まわし～裏地球まわし

地球まわしを完成させた後、続いて向こう側に一回転(裏回転)させて再び玉の穴をけん
先に入れる技。連続技における規定を遵守すること。

3. つるし一回転灯台

二本の指で糸の中程を持ち、けん先をつるし(右利きの場合:左にけん、右に玉)、けん
玉を前方にふり上げ糸をはなして、けんを手前に一回転させて玉をつかみ、玉の上
に中皿を乗せて、けんを立てる技。

4. スクランブル飛行機

玉を持ち、けんをふり出す。玉を途中で離して糸と接触させながら再び玉を取って飛
行機を決める。手と糸が離れてはならない。

5. 新宇宙遊泳

玉を持って、宇宙遊泳の要領で空中に投げてけんを取り、ふりけんをする。この時、玉
つきさしになったり、二回転ふりけんになってはならない。

6. ピルエットつるし持ち

手拍子つるし持ちの要領で構え、空中に投げる。その間に自分の体を回転させ、(＝
ピルエット)けん玉をキャッチする。けん玉を空中に投げる時、肩幅より外側に投げ上
げてはならない。なお、ピルエットの回転方向は問わない。

7. さか落とし～はねけん

特に説明なし。連続技における規定を遵守すること。

8. 世界旅行

小皿～大皿～中皿～うぐいす

小皿～大皿の部分は大皿～小皿でも可。

9. ろうそく持ちとめけん

「ろうそく」の持ち方で、つり下げた玉をまっすぐ引き上げ玉を回転させずにそのまま、
けんを「とめけん」の持ち方に替えて、けん先に玉の穴を入れる技。

とめけんグリップをけん先にスライドさせた持ち方は禁止。

10. ジャンピング宇宙遊泳

けんを持って、宇宙遊泳の要領で空中に投げ、3回以上ジャンピングさせ、飛行機。す
くいけんのようにならない。